



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月1日
上場取引所 東

上場会社名 カンダホールディングス株式会社
 コード番号 9059 URL <http://www.kanda-web.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝又 一俊
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 原島 藤壽 TEL 03-6327-1811
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	20,655	7.5	986	△9.2	940	△11.4	516	△6.3
24年3月期第3四半期	19,219	10.9	1,085	72.7	1,062	74.5	551	136.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 525百万円 (△6.8%) 24年3月期第3四半期 563百万円 (124.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	47.96	—
24年3月期第3四半期	51.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	38,023	12,347	32.2
24年3月期	33,504	11,951	35.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,241百万円 24年3月期 11,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	6.0	1,410	2.1	1,340	1.3	670	1.3	62.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細につきましては、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	11,654,360株	24年3月期	11,654,360株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	890,644株	24年3月期	890,848株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	10,763,555株	24年3月期3Q	10,763,834株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待感から、円高の修正や株価の上昇等の動きが見られたものの、欧州の債務問題や新興国経済の減速等もあり、設備投資や個人消費等、景気の先行きについては、引き続き不透明な状況で推移致しました。

物流業界におきましては、取扱量の減少傾向が継続し、更に規制緩和による競争激化、運賃水準の低落傾向、安全対策の規制強化、環境問題への対応等取巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、国内部門では、主力業務であります物流センター業務代行、流通加工業務に注力し新規顧客の獲得に向け努力してまいりました。平成24年10月には、印刷関連の流通加工サービスを付加した利用運送事業を行っている株式会社ジェイピーエルの全株式を譲り受け、子会社化致しました。平成24年12月には、宮城県名取市に「南東北物流センター」（敷地面積約12,300坪、延床面積約3,000坪）を、又、大阪府堺市に「堺物流センター」（敷地面積約6,000坪、延床面積約5,000坪）を相次いで竣工致しました。

また、国際部門においては、株式会社ペガサスグローバルエクスプレス（以下「PGE」）を核として本格的な国際物流事業への進出に向けた体制整備に注力致しました。平成24年10月には、タイ王国にPGEの子会社である「ペガサスグローバルエクスプレス（タイ）」を設立、営業を開始し、同時期に中国の上海にPGEの上海駐在員事務所を開設致しました。更に、平成24年11月には、青果物のトータル輸入業務や移植用角膜の通関業務等を得意とする株式会社ハーバー・マネジメント社の全株式を譲り受け、子会社化するとともに商号を株式会社ペガサスカーゴサービスに変更致しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、国際物流事業を中心に営業収益が伸びたものの、震災復旧に伴う日用品関連等の取扱いが一段落したこと等により、営業収益は206億55百万円（前年同四半期比7.5%増）となり、営業利益は9億86百万円（前年同四半期比9.2%減）、経常利益は9億40百万円（前年同四半期比11.4%減）、四半期純利益は5億16百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、105億96百万円（前連結会計年度末は97億18百万円）となり、8億77百万円増加しました。現金及び預金の増加9億35百万円、受取手形及び営業未収金の増加6億78百万円、受託現金の減少9億53百万円が主な要因です。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、274億27百万円（前連結会計年度末は237億85百万円）となり、36億41百万円増加しました。宮城県名取市の「南東北物流センター」の新設に伴う建物及び構築物の増加8億83百万円と土地の取得3億83百万円、大阪府堺市の「堺物流センター」の新設に伴う建物及び構築物の増加12億80百万円、株式会社ペガサスカーゴサービスの株式の取得に伴う建物等の増加6億円が主な要因です。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、173億16百万円（前連結会計年度末は147億71百万円）となり、25億45百万円増加しました。短期借入金の増加35億79百万円、受託現金が減少したことに伴い、預り金の減少9億85百万円が主な要因です。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、83億58百万円（前連結会計年度末は67億81百万円）となり、15億77百万円増加しました。長期借入金の増加15億23百万円が主な要因です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、123億47百万円（前連結会計年度末は119億51百万円）となり、3億96百万円増加しました。利益剰余金の増加3億87百万円が主な要因です。

この結果、自己資本比率は3.2ポイント下降し、32.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね計画通りに推移しており、前回発表（平成24年5月14日付）の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これにより当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,958,203	2,893,491
受託現金	4,354,559	3,400,743
受取手形及び営業未収金	2,913,716	3,591,936
商品	157,214	135,399
貯蔵品	18,680	21,080
その他	324,252	568,595
貸倒引当金	△7,707	△15,199
流動資産合計	9,718,917	10,596,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,572,310	9,443,226
土地	14,142,805	14,527,988
その他（純額）	1,211,670	1,285,367
有形固定資産合計	21,926,786	25,256,582
無形固定資産	470,369	668,957
投資その他の資産	1,388,578	1,501,513
固定資産合計	23,785,734	27,427,053
資産合計	33,504,651	38,023,101
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,671,241	2,195,720
短期借入金	6,730,204	10,309,441
未払法人税等	464,117	155,507
預り金	4,510,288	3,524,637
賞与引当金	193,148	60,513
その他	1,202,860	1,071,169
流動負債合計	14,771,861	17,316,988
固定負債		
長期借入金	4,761,946	6,285,843
退職給付引当金	799,080	716,017
役員退職慰労引当金	394,869	418,820
資産除去債務	25,016	25,410
その他	800,465	912,555
固定負債合計	6,781,378	8,358,646
負債合計	21,553,239	25,675,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772,784	1,772,784
資本剰余金	1,628,008	1,627,940
利益剰余金	8,684,760	9,071,835
自己株式	△330,547	△330,440
株主資本合計	11,755,005	12,142,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,202	99,643
その他の包括利益累計額合計	101,202	99,643
少数株主持分	95,204	105,703
純資産合計	11,951,412	12,347,467
負債純資産合計	33,504,651	38,023,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	19,219,238	20,655,293
営業原価	17,051,390	18,520,743
営業総利益	2,167,848	2,134,550
販売費及び一般管理費		
役員報酬	239,991	235,095
給料及び手当	298,404	316,156
賞与引当金繰入額	6,493	6,239
退職給付費用	7,711	7,976
役員退職慰労引当金繰入額	19,475	20,125
その他	509,801	562,637
販売費及び一般管理費合計	1,081,877	1,148,231
営業利益	1,085,970	986,318
営業外収益		
受取利息	2,486	2,155
受取配当金	20,818	19,411
その他	45,878	41,488
営業外収益合計	69,182	63,055
営業外費用		
支払利息	89,123	92,771
その他	3,733	15,657
営業外費用合計	92,856	108,429
経常利益	1,062,296	940,944
特別利益		
固定資産売却益	8,284	4,490
特別利益合計	8,284	4,490
特別損失		
固定資産除売却損	6,000	3,406
特別損失合計	6,000	3,406
税金等調整前四半期純利益	1,064,580	942,028
法人税等	505,378	415,002
少数株主損益調整前四半期純利益	559,202	527,025
少数株主利益	8,079	10,789
四半期純利益	551,122	516,236

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	559,202	527,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△704	△1,559
繰延ヘッジ損益	5,179	—
その他の包括利益合計	4,475	△1,559
四半期包括利益	563,677	525,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	555,587	514,677
少数株主に係る四半期包括利益	8,090	10,789

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。